

#### 4 必要病床数の都道府県間調整について

##### (1) 他県調整対象となる医療需要等の状況

##### ① 患者数（平成 37 年推計）

(単位:人/日)

県名		高度急性期		急性期		回復期		慢性期		計
		患者数	医療圏	患者数	医療圏	患者数	医療圏	患者数	医療圏	
岐阜県	流出	15	尾張西部15	41	尾張西部41	33	尾張西部33	43	名古屋16 尾張西部12 尾張北部15	132
	流入	17	名古屋17	141	名古屋69 尾張東部12 尾張西部12 尾張北部48	167	名古屋64 尾張西部26 尾張北部77	165	尾張東部13 尾張西部10 尾張北部142	490
	差引	2		100		134		122		358
三重県	流出	0		0		0		65	名古屋43 海部22	65
	流入	51	名古屋28 海部23	107	名古屋58 海部49	86	名古屋52 海部34	15	名古屋15	259
	差引	51		107		86		△ 50		194
静岡県	流出	0		25	東三河南部25	15	東三河南部15	29	名古屋13 東三河南部16	69
	流入	0		19	東三河南部19	29	東三河南部29	88	東三河南部88	136
	差引	0		△ 6		14		59		67
東京都	流出	0		0		0		0		0
	流入	0		0		10	名古屋10	0		10
	差引	0		0		10		0		10
福岡県	流出	0		0		11	名古屋11	0		11
	流入	0		0		0		0		0
	差引	0		0		△ 11		0		△ 11
合計	流出	15		66		59		137		277
	流入	68		267		292		268		895
	差引	53		201		233		131		618

(注)「慢性期」はパターン B（東三河北部のみ特例適用）で算出

出典：国提供の「平成 37 年 4 機能別医療需要流出入表（二次医療圏別）」より作成

##### ② 病床数

(単位:床)

県名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
岐阜県	流出	20	53	37	47	157
	流入	23	181	186	180	570
	差引	3	128	149	133	413
三重県	流出	0	0	0	71	71
	流入	68	137	96	16	317
	差引	68	137	96	△ 55	246
静岡県	流出	0	32	17	32	81
	流入	0	24	32	95	151
	差引	0	△ 8	15	63	70
東京都	流出	0	0	0	0	0
	流入	0	0	11	0	11
	差引	0	0	11	0	11
福岡県	流出	0	0	12	0	12
	流入	0	0	0	0	0
	差引	0	0	△ 12	0	△ 12
合計	流出	20	85	66	150	321
	流入	91	342	325	291	1,049
	差引	71	257	259	141	728

## (2) 調整の状況

### ① 岐阜県

県	考え方	病床数の増減(对患者住所地ベース)				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
愛知	現状の流出入が継続するので、医療機関所在地ベースで調整	愛知県で 3床増	愛知県で 128床増	愛知県で 149床増	愛知県で 133床増	愛知県で 413床増
岐阜	高度急性期は医療機関所在地ベースで、その他の機能は患者住所地ベースで調整	岐阜県で △3床減	増減なし	増減なし	増減なし	岐阜県で △3床減

### ② 三重県

県	考え方	病床数の増減(对患者住所地ベース)				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
愛知	現状の流出入が継続するので、医療機関所在地ベースで調整	愛知県で 68床増	愛知県で 137床増	愛知県で 96床増	愛知県で △55床減	愛知県で 246床増
三重	検討中	-	-	-	-	-

### ③ 静岡県

県	考え方	病床数の増減(对患者住所地ベース)				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
愛知	県境に近い豊橋市大岩町において、平成27年10月に第二積善病院が開院(一般40床、療養208床)したため、東三河南部医療圏の慢性期の流出(16人)が止まる	増減なし	愛知県で △8床減	愛知県で 15床増	愛知県で 82床増	愛知県で 89床増
静岡	中東遠医療圏で医療提供体制が充実することから、愛知県への回復期及び慢性期の流出は止まり、愛知県からの流入は継続する	増減なし	静岡県で 8床増	静岡県で 49床増	静岡県で 127床増	静岡県で 184床増

### ④ 東京都

県	考え方	病床数の増減(对患者住所地ベース)				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
愛知	現状の流出入が継続するので、医療機関所在地ベースで調整	増減なし	増減なし	愛知県で 11床増	増減なし	愛知県で 11床増
東京	検討中	-	-	-	-	-

(注) 国からの通知において、平成27年12月までに調整ができない場合は、医療機関所在地ベースにより必要病床数を定めることとされている。